

「五ヶ瀬中学校校歌より」

学び舎

五ヶ瀬中学校 学校便り 令和6年5月31日 No.2 文責:校長 永 富 雅 樹

体育大会が開催されました

5月21日(日)に第8回体育大会が開催されました。大会1週間前の予報では、本番の天気がよくなく、当日を心配しながら迎えました。しかし、体育大会にかける生徒みなさんの思いがきっと通じたのでしょう。寒いくらいでしたが、いい天気のもと、体育大会を実施することができました。

5月1日(水)に結団式を行い、約2週間の日程で体育大会の練習や準備を





行いましたが、生徒の皆さん、先生方ともに対応に大変な部分もあったかと思います。それでも、大会スローガン「Be The Best〜輝き続ける青春〜」をめざし、最後の体育大会となる3年生、実行委員、応援団を中心に、自分たちの力で作り上げてくれました。

また、今年度は、来賓の方々も、コロナ禍以前のように可能な限りお招きして、 地域の宝である中学生の精一杯表現する姿を見て頂けました。競技は最後まで

白熱し、その分応援も最後まで力が入っていました。観覧された来賓の皆さまからも、「素晴らしい体育大会で感動しました。」など多くの感想を頂きました。

美化作業をはじめ、前日から当日にかけての準備や運営で教育振興会の保健体育部、環境整備部、生徒指導部など保護者の皆さまには多大なる御支援と御協力をいただきまして、心よりお礼申し上げます。



鑑賞教室が開かれました



5月2日(木)に町鑑賞教室が行われ、町内の小中学生全員と地域の方々が体育館に集まり、今回で宮崎国際音楽祭の音楽監督が最後となる徳永二男氏によるコンサートが開催されました。「徳永二男ふれあいキャラバン・コンサート」は、これまで音楽祭の演奏会を開催することが叶わなかった地域の皆さまにもクラシック音楽とその魅力を直接お届けしたいという思いから始まったそうです。

徳永さんのトークを交えながら、司会者による進行で、ヴァイオリンとピアノに

よるドイツやフランスなどの外国の楽曲を5曲聞くことができました。五ヶ瀬中体育館は、音楽ホールさながらのものとなり、生徒からは、「感情を乗せた演奏で感動した。」や「ヴァイオリンは作る国によって素材が異なることを知れた。」などの感想がありました。

鑑賞教室当日は、河野俊嗣知事も来校され、生徒と一緒に鑑賞され、記念写真も 撮りました。



平和学習が実施されました

5月28日(火)に、平和学習が行われました。講師の「かたりべぐるーぷ南の風」常磐泰代様をお招きして、宮崎県内の戦争の実態を語りながら平和について考える時間となりました。召集令状の赤紙の映像や出兵時に使用した旗(千人



針)の実物などを見せていただき、当時の戦争の生々しさを伝えていただきました。また、五ヶ瀬町遺族会の方々からもお話いただき、身近な場所でおきていた戦争の影響や実体験の話は戦争の恐怖や平和の大切さを実感するものとなりました。命の大切さについて改めて考え、平和についての話を自分たちが伝えていくことの必要性を感じることのできた時間となりました。御家庭でも、ぜひ話題にしてみてください。